

機械器具 6 呼吸補助器

管理医療機器 酸素供給用経鼻カニューレ (35201000)

鼻腔カニューレ・CO₂モニター用

再使用禁止

【禁忌・禁止】

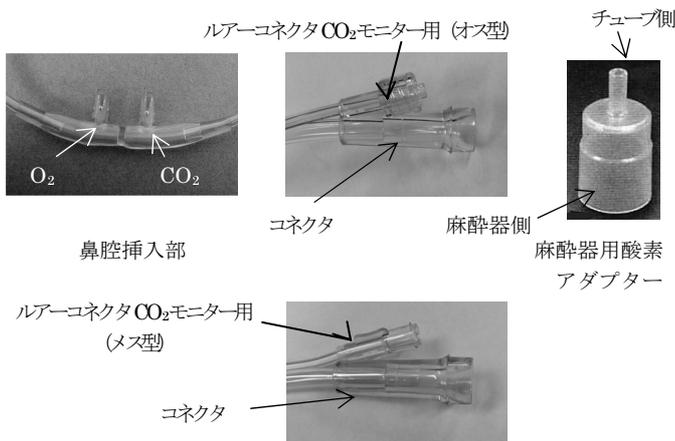
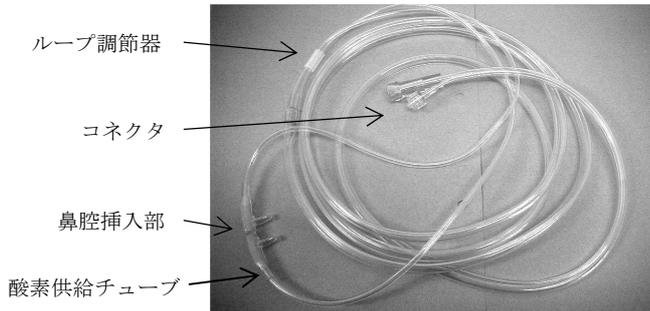
再使用禁止

【使用方法】

- ・ 酸素供給以外の目的で使用しないこと
- ・ 本品を使用している近くでは火気厳禁とすること。[爆発や火災の原因となるため]

**【形状・構造及び原理等】

タイプ： 鼻腔カニューレ・CO₂モニター用・大人用
 鼻腔カニューレ・CO₂モニター用・小児用



鼻腔挿入部	ポリ塩化ビニル
酸素供給チューブ	ポリ塩化ビニル
ループ調節器	ポリエチレン
コネクタ	ポリ塩化ビニル
ルアーコネクタ	硬質塩化ビニル
麻酔器用酸素アダプター	ポリプロピレン

本品は、ポリ塩化ビニル(可塑剤：フタル酸ジ-2-エチルヘキシル)を使用しています。

【使用目的、効能又は効果】

本品は外鼻孔経由で患者に酸素を供給するために用いる。

【操作方法又は使用方法等】

1. 使用前
 使用前に、本品を接続する CO₂ モニターの使用方法およびキャリブレーションを確認する。
2. 使用方法
 - 1) 患者に使用する前に、それぞれの構成品を目視で点検し、正しく機能すること、および閉塞がないことを確認する。
 - 2) 図 1 のように (O₂ 側) コネクタを酸素供給源に、そしてルアーコネクタ CO₂ モニター用を CO₂ モニターに接続する。

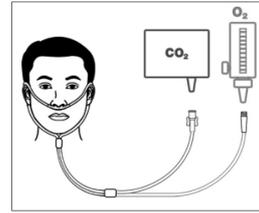


図 1

- 3) 適切な酸素流量を設定する。
- 4) 酸素供給チューブが途中でねじれていない事を確認する。
- 5) 酸素の流れを確認し、リークや閉塞など回路に異常がないことを確認する。
- 6) 供給酸素を流したまま、患者の鼻腔に鼻腔挿入部を挿入し、耳掛けチューブを両耳にまわして引掛け、顎下でストッパーを徐々に締め上げて耳から外れ落ちないように調節し固定する。
- 7) 医師の管理下で適切な酸素流量を調節する。

注意：本品は単回使用製品であるため、再使用しないこと。

3. 廃棄方法

使用後は、医療廃棄物として適切に処理・廃棄すること。

**【使用上の注意】

1. 使用注意

- ・ 本品を火気のあるところで使用しないで下さい。
- ・ 本品を使用する前に必ず正常に機能するか確かめてから使用して下さい。万が一、酸素が流れない、漏れがある場合は使用をすぐにやめてください。

2. 重要な基本的注意

- ・ チューブの内部は、クローバールーメンになっていません。

【貯蔵・保管方法及び使用期間等】

1. 保管方法

- ・ 水のかからない場所に保管して下さい。
- ・ 気圧、温度、湿度、風通し、日光、ほこり、塩分、イオン分を含んだ空気などにより悪影響の生ずるおそれのない場所に保管して下さい。
- ・ 傾斜、振動、衝撃(運搬時を含む)など安定状態に注意して下さい。
- ・ 化学薬品の保管場所やガスの発生する場所に保管しないで下さい。

【包装】

単品包装	梱包形態
鼻腔カニューレ・CO ₂ モニター用	5 個入/箱

*【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所等】

〔製造販売元〕	泉工医科貿易株式会社 〒113-0034 東京都文京区湯島 3-20-12 TEL 03-3836-9031
〔製造元〕	ソルターラプズ デ メヒコ SALTER LABS DE MEXICO メキシコ
〔お問合せ先〕	泉工医科工業株式会社 商品企画 TEL 03-3812-3254